

## 2018 アジアパラ競技大会推薦基準について

10月にインドネシアで行われる2018アジアパラ競技大会の選考について、メダル獲得を目標として日本パラリンピック委員会への推薦の基準を以下のとおり規定する。

推薦を希望する選手は、「2018 アジアパラ競技大会選手推薦願申請書」を決められた期日までに提出すること。

- 1 会 期：2018年10月6日～13日（派遣期間はまだ未定）
- 2 主 催：アジアパラリンピック委員会（APC）
- 3 開催種目：T20：男女400m、男女1500m、男女走幅跳、F20：男女砲丸投 合計8種目
- 4 派 遣：日本パラリンピック委員会（JPC）※推薦：日本知的障がい者陸上競技連盟
- 5 参加選手推薦基準

- (1) 当連盟の定める日時までにINAS登録及びIPC登録が完了している者に限る。
- (2) WPA(世界パラ陸上)の定める記録突破期間内にWPA公認大会に出場しており、記録が公認されていること。

※突破期間は、2017年1月1日～2018年7月8日（2018ジャパンパラ陸上競技大会）までとする。

※記録の集約には「2018アジアパラ競技大会選手推薦願申請書」を提出すること。

※「2018アジアパラ競技大会選手推薦願申請書」の申請は、2018年7月10日（消印有効）までに、連盟事務局へ郵送すること。

- (3) JPCの提示する選考基準を満たしている者。
- (4) 当連盟が設定する推薦指定記録（別表1）を突破している選手の中で上位から最大3名までを選考する。

※1つの種目に4名以上の推薦指定記録突破選手がいる場合においては、2018年ジャパンパラ陸上競技大会の該当種目において決勝での上位3名を推薦する。

- (5) アジアパラ競技大会及びアジアユースパラ競技大会については、JPCの派遣大会であるために、本連盟で選考した選手をJPCに推薦することになる。その優先順位については、「2018アジアパラ競技大会選手推薦願申請書」を申請した選手の記録を、ジャパンパラ陸上競技大会終了時点でのアジアパラ競技大会のMQSランキングに当てはめて上位から優先する。またランキングが同じ選手については推薦指定記録の突破率が高い方を優先する。

※当連盟が推薦しても、JPCにおける競技力審査において選考外となることもある。

- (6) 国際大会選考についての詳細は、上記を基本とするが、まだ期日等確定していない項目もあり、選考の具体的な内容についてはその都度発表し、その発表を優先する。
- (7) 連盟コーチの指導・采配に従えるものおよび他害行為など他人に迷惑をかけない者。日本代表選手として、競技に対する自助努力と情熱と品位を兼ね備え、日本選手団の一員として自覚を持ち、互いに協力し大会に臨める者。連盟の強化合宿に参加すること。行動規範を遵守できる者。

### 6 補足

- (1) 「1つの種目に4名以上の推薦指定記録突破選手がいる場合においては、2018年ジャパンパラ陸上競技大会の該当種目において決勝での上位3名を推薦する。」とあるが、3名以内の突破者の種目でもジャパンパラ陸上競技大会で新たに4人目以降の推薦指定記録突破者が出る可能性もあり、その場合はジャパンパラ陸上競技大会の結果が優先されるので、ジャパンパラ陸上競技大会にエントリー

一することを推奨する。

- (2) 推薦された選手については、本連盟およびJPC主催の合宿や研修会等の出席を義務付ける。
- (3) 本大会までに病気や故障等の医学的な問題により、競技力を発揮できない事態が生じた場合、またはその可能性がある場合、強化委員会と医事委員会等で協議の上、推薦を取り消すことがある。この場合理事会にて最終判断する。
- (4) アジアパラ競技大会の期間は全国障害者スポーツ大会とも重なっている。アジアパラの選考の時期がまだ定められていないが、アジアパラ競技大会に出場を希望している選手はあらかじめその旨を伝えておくこと。

申請先: 〒289-1313 千葉県山武市上横地 268-10 日本知的障がい者陸上競技連盟事務局

※「2018 アジアパラ競技大会選手推薦願申請書」在中と記入すること。